

○に入ることを考えよう

こまったことがあれば「〇〇〇〇〇〇庁」へ
相談しよう。

セーブ・ザ・チルドレン ニュース

「こども家庭庁」誕生 みんなの声を届けよう 全国で子ども・ユースキャラバンを行いました

今年の4月に新しく「こども家庭庁」が誕生しました。
日本では、子どもの声が議員の人たちや政治の場へ、きちんと届いているでしょうか？
世界中のすべての子どもたちが健康で、安心して生活できるようになるにはどうしたらいいでしょうか？
政治をおこなう議員の人たちと話し合うユースキャラバン*をおこないました。
10歳～18歳までの子ども110人、大人60人の合計170人が参加しました。

*セーブ・ザ・チルドレンのスタッフと議員や大人の人たちが、日本の各地をまわって子どもたちと話し合いました。



あomorい県(あomorい市)

あomorい県の各地から
子ども32人、大人10人が参加しました。

あいち県(なごや市)

あいち県・ぎふ県から
子ども29人、大人11人が参加しました。

えひめ県(まつやま市)

えひめ県の各地から
子ども25人、大人17人が参加しました。

おきなわ県(なは市)

オンラインや、おきなわ県の各地、
日本全国から参加した
子ども24人と大人4人が参加しました。
※おきなわ県は市で行われた「子どもの権利条約
フォーラム2022 in なは/おきなわ」中の「広げよ
う!子どもの権利条約キャンペーン」で行われました。

子どもたちの声



子どもの権利について
権利の主役となるはずの子どもが「子どもの権利」についてよくしらなかつたりして、せっかくあるのだからもっと知るべきだと思った

子どもたちのモヤモヤ
生徒間で話し合って先生に提案したのに何も変わらず、その後どう扱われたのかもわからないので、大人の考えていることを共有してほしい

こども家庭庁に期待すること
子どもが抱えている悩みを正直に相談しやすい環境づくりをして、一瞬のSOS*に対応してほしい

キャラバンで使用したシート、参加者のアンケートから一部を紹介しす

参加した感想
はじめはきんちょうと思ったけれど、議員さんたちがとてもこしが低くて話しやすかった

*助けをもとめること


みなさんはこども家庭庁についてどのように感じましたか？ こども家庭庁に聞いてみたいこと、相談ごとなどありますか？

こども家庭庁のホームページをみることができます
<https://www.cfa.go.jp>




こまったことがあったら相談してみよう
子ども家庭庁の相談窓口へ連絡できます
<https://www.cfa.go.jp/children-inquiries/>





世界のお昼ごはん

カンボジアのランチ
タイ・ラオス・ベトナムにかこまれ、メコン川が南北に流れる、東南アジアの中でも小さい国。カンメア郡という地域にある町の食堂メニューです。白米、スープ、やさしいため、魚フライです。



Save the Children

1919年にイギリスで創設されて以来、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現された世界を目指して100年以上活動しています。

セーブ・ザ・チルドレンは、日本を含む約120ヶ国で子ども支援活動を行う民間・非営利の国際組織です。

www.savechildren.or.jp

セーブザチルドレン 検索 